

東大和市防災マップ

Disaster Prevention Map of Higashiyamato City

凡例 Legend 图例 범례

- 一時(いつとき)避難場所(指定緊急避難場所)
Temporary Evacuation Area (Designated Emergency Evacuation Area)
- 臨時避難場所(指定緊急避難場所)
일시 대피 장소(지정 긴급 대피 장소)
- 広域避難場所(指定緊急避難場所)
Safety Evacuation Area (Designated Emergency Evacuation Area)
- 大規模避難場所(指定緊急避難場所)
광역 대피 장소(지정 긴급 대피 장소)
- 隣接自治体の避難場所等
Evacuation Area, etc of Neighboring Municipalities
- 緑地・公園
Green Area/Park
- 緊急道路障害物除去路線
Emergency Access Route (priority routes to remove obstacles)
- 緊急道路(障害物排除)路線
긴급 도로 장애물 제거 노선(재난시 비상도로)
- ボランティア活動拠点
Volunteer Work Base
- 指定避難所
Designated Evacuation Shelter
- 二次避難所(福祉避難所)
Secondary Shelter (Handicapped Shelter)
- 隣接自治体の避難所
Evacuation Shelter of Neighboring Municipalities
- 救急病院
Emergency Hospital
- 給水拠点
Water Supply Base
- 防災行政無線(固定系)
Emergency Loudspeaker (fixed)
- 市役所(災害対策本部)
City Hall (Emergency Management Headquarters)
- 警察署
Police Station
- 交番・駐在所
Koban (Police Box)
- 消防署・消防出張所
Fire Station / Branch Fire Station
- 消防団
Fire Fighting Reserve Corps Station
- 備蓄倉庫・備蓄コンテナ
Emergency Supply Warehouse / Container
- 震災対策用指定井戸
Designated Well for Earthquake Emergency Use
- 災害時ヘリポート
Emergency Heliport
- 公衆電話(終日利用可)
Public Phone (Available All Day)
- AED設置場所
Automated External Defibrillator

いつとき 一時避難場所・広域避難場所

名称	住所	電話番号	FAX番号	索引
第一小学校	奈良橋4-573	561-2321	590-7018	F-3
第二小学校	南街3-61-2	561-2322	590-7019	F-5
第三小学校	清原4-1312-2	561-2323	590-7020	H-5
第四小学校	狭山5-1038	562-1982	590-7021	G-4
第五小学校	向原1-11	562-1981	590-7022	G-5
第六小学校	仲原1-5-1	562-1158	590-7023	H-4
第七小学校	芋窪5-1171	563-3831	590-7024	D-3
第八小学校	立野3-1255	564-1280	590-7025	E-5
第九小学校	蔵敷2-546	564-3251	590-7026	E-3
第十小学校	上北台3-399	565-7617	590-7027	D-5
第一中学校	奈良橋3-530	561-2326	590-7028	F-3
第二中学校	南街3-60-4	561-2328	590-7029	F-5
第三中学校	仲原2-7	564-5411	590-7030	H-4
第四中学校	立野2-6-2	564-8511	590-7031	E-4
東大和高校	中央3-945	563-1741	565-0781	F-4
東大和南高校	桜が丘3-44-8	565-7117	565-2895	E-6
東京街道団地中央公園	清原3-1	-	-	H-5
向原中央広場	向原3-10	-	-	G-5
市役所(災害対策本部)	向原1-1	564-0931	-	H-5
桜が丘市民広場	桜が丘2-142-2	564-2722	-	F-5
東大和南公園	桜が丘2-106-2	562-1498	-	E-6

※は、広域避難場所も兼ねる場所

知っていますか? 防災用語の意味

- 一時(いつとき)避難場所とは**
地震や水害等の災害が起こった時に、広域避難場所へ避難する前に、一時的に避難して様子を見る場所又は避難のために一時的に集団を形成する場所です。市では、小・中学校や高校、公園など22か所を指定しています。
- 広域避難場所とは**
大地震の時に発生する火災やその他の危険から避難した人々を保護し、延焼火災が鎮火するまで待つ大規模公園などの場所です。市では、上仲原公園、桜が丘市民広場(東大和市フォント桜が丘フィールド)、都立東大和南公園の3か所を指定しています。
- 指定避難所とは**
災害が起こった時に被害を受けた方を一時的に受け入れ、保護するための建物です。市では災害対策基本法等に基づき、耐震、耐火、鉄筋構造等を備えた市民体育館、市民センター、公民館、小・中学校や高校などの公共施設29か所を指定しています。
- 二次避難所(福祉避難所)とは**
指定避難所に避難した人のうち高齢者、障害者などがかつ指定避難所での生活が困難と判断された方が避難できる場所です。市では、耐震、耐火、鉄筋構造等を備えた社会福祉施設15か所を指定しています。
- 緊急道路障害物除去路線とは**
災害が起こった時に、緊急車両の通行に上下各1車線を確保するため、優先的に障害物を撤去したり、陥没や亀裂を応急補修する道路です。中央通り、桜街通り、用水北通りなどの市道のほか、青梅街道、新青梅街道、芋窪街道などの都道が指定されています。

公衆電話 設置場所検索
NTT東日本の公衆電話の設置場所をこちらで検索いただけます。

全国AEDマップホームページ
日本救急医療財団 全国AEDマップをこちらで閲覧いただけます。

全国AEDマップアプリ
スマートフォンなどで簡単にアクセスできます。

防災行政無線自動音声応答サービス

防災行政無線の放送内容を電話で確認できます。

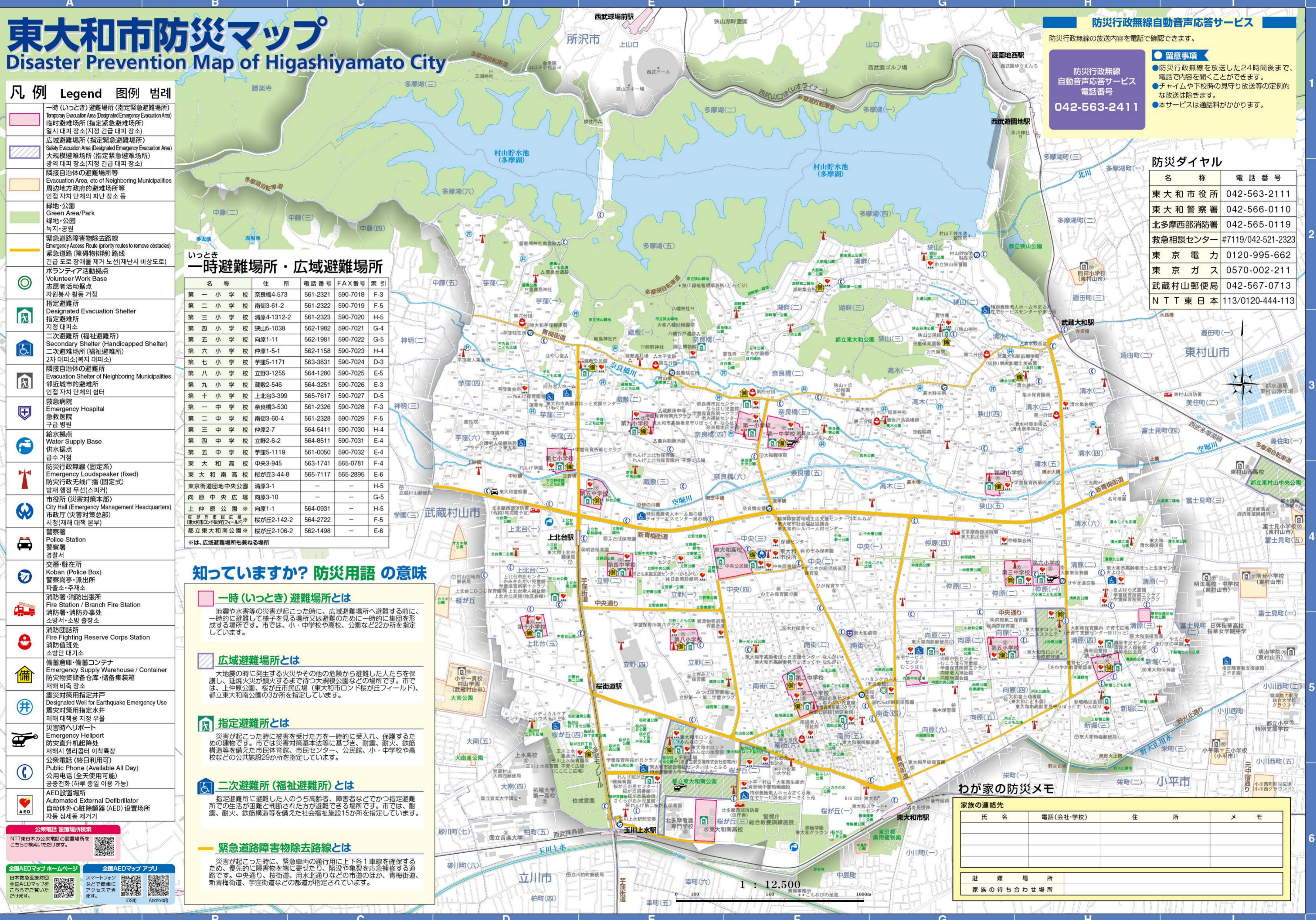
防災行政無線自動音声応答サービス
電話番号
042-563-2411

留意事項

- 防災行政無線を放送した24時間後まで、電話で内容を聞くことができます。
- チャイムや下校時の見守り放送等の定期的な放送は除きます。
- 本サービスは通話料がかかります。

防災ダイヤル

名称	電話番号
東大和市役所	042-563-2111
東大和警察署	042-566-0110
北多摩西部消防署	042-565-0119
救急相談センター	#7119/042-521-2323
東京電力	0120-995-662
東京ガス	0570-002-211
武蔵村山郵便局	042-567-0713
N T T 東日本	113/0120-444-113



わが家の防災メモ

家族の連絡先

氏名	電話(会社・学校)	住所	メモ

避難場所
家族の待ち合わせ場所

地震!! その時... 10のポイント

EARTHQUAKE: 10 Tips for Survival
地震!! 危急時刻的 10个注意点
지진!! 발생했을 때... 10가지 포인트

地震時の行動

1 地震だ! まず身の安全

揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動する。丈夫なテーブルの下などに身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見る。



地震直後の行動

2 落ちついて火の元確認 初期消火

火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。出火した時は、落ちついて消火する。



3 あわてた行動 けがのもと

屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。



4 窓や戸を開け 出口を確認

揺れがおさまった時に、避難ができるよう出口を確認する。



5 門や塀には近寄らない

屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などには近寄らない。



地震後の行動

6 火災や津波 確かな避難

地域で大規模な火災の危険がせまり、身の危険を感じたら、避難場所に避難する。沿岸部にいるときに大きな揺れを感じたり、津波警報が出されたら、高台などの安全な場所に素早く避難する。



7 正しい情報 確かな行動

ラジオやテレビ、市などから正しい情報を得る。



8 確かめ合おう わが家の安全 隣の安否

わが家の安全を確認後、近隣の安否を確認する。



9 協力し合って 救出・救護

倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を近隣で協力し、救出・救護する。



10 避難の前に安全確認 電気・ガス

避難が必要な時には、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難する。



被害を最小限にするために... 日頃の備え

To Keep Damage at a Minimum: Daily Preparations
为了将被害限制到最小... 平日的准备
피해를 최소화하기 위해... 10가지 포인트

わが家の安全対策

たんすや食器棚、冷蔵庫などの転倒防止対策をしっかりとしておく。



床に散乱したガラスなどでけがをしないように、普段から厚手のスリッパを用意しておく。



戸棚の扉などが地震の揺れで開いて、中のものが飛び出さないように止め金具で固定する。



石油ストーブなど火気器具や危険物の管理・保管に十分注意する。



食器棚や窓などのガラス部分には、ガラスが割れて飛び散らないように飛散防止フィルムを貼る。



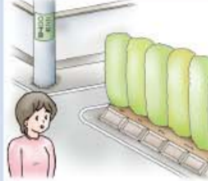
火を使用する場所の近くに消火器や三角バケツをいつも置いておく。



テレビや花瓶などを高い所に置かないようにする。



ブロック塀が倒壊しないように、しっかり補強しておく。できれば生け垣にする。



家具の置き場所や向きを工夫して、安全なスペースを確保する。



建物の土台や柱、屋根瓦などの点検をして、破損や腐食箇所があれば修理・補強をしておく。



非常持出品の用意

非常持出品
避難するときの最小限の必需品です。
□ 飲み水
□ 貴重品・身分証
□ 現金
□ 普段飲んでいる薬(お薬手帳)
□ 懐中電灯・電池
□ 携帯ラジオなどの情報機器
□ 携帯電話用充電器

備蓄物資
災害後、数日間を自足するためのもので、最低でも3日~1週間程度分の準備が必要です。
□ 飲み水
□ 非常食
□ 救急用品
□ 防寒具など
食糧の備蓄は、保存ができ、調理不要で食べられるような食料品を、普段から余分に購入し、ストックしておきましょう。

家族構成に合わせた準備をしましょう

★乳幼児がいる家庭...粉ミルクほ乳瓶・おむつ・離乳食など
★妊婦のいる家庭...脱脂綿・ガーゼ・さらさらT字帯・清潔綿・新生児用品・母子手帳など
★要介護者のいる家庭...おむつ・ティッシュ・補助具の予備・常備薬など
★障害者のいる家庭...笛やブザー・日常使用している薬と薬のメモ・連絡先のメモ・その他日常から必要な物など

毎月1回、家庭の防災会議を開こう

★家の中で安全な場所はどこか
★応急手当の知識を身につける
★消火器具の置き場所の確認
★火気器具などの安全点検
★避難場所と避難経路の確認
★家族の役割分担
★家族間の連絡方法と集合場所
★非常持出品の点検と持出袋の置き場所の確認

日頃から、となり近所と協力体制を

大災害が発生した場合、消防車や救急車がすぐにくてくれるとは限りません。日頃から、町内会などを通して地域の人たちと交流をはかり、火災やけがが発生した場合の協力体制をつくっておくことが大切です。
★となり近所の人々と災害時の協力体制について話し合っておく
★防災市民組織(自主防災組織)に積極的に参加する
★防災訓練に積極的に参加する

自主防災組織への参加

Participations in Voluntary Disaster Prevention Organizations
参加自主防災組織
자치 방재 조직에 참여

大災害が発生すると、道路の寸断や火災などの影響で防災関係機関の救助活動に支障が出る場合があります。また、個人がバラバラに活動しても地域を災害から守ることはとても困難です。地域全体を守るためには、市民のみならず「自発的に防災活動を行える体制を整えることが必要です。自主防災組織は「自分たちのまちは自分たちで守る」という考え方によって組織されます。

自主防災組織の活動(例)

平常時の活動内容

- ◆地域の安全点検
地域の危険箇所や問題点を確認し、改善します。
- ◆防災資器材の整備点検
管理している防災資器材に不具合がないか、定期的に整備点検します。
- ◆防災知識の普及・啓発
地域の住民に防災知識を広め、関心を高めてもらいます。
- ◆防災訓練の実施
消防機関などの指導のもとで防災訓練を行います。
- ◆災害時要配慮者の確認
地域の災害時要配慮者の所在や、避難方法などを確認しておきます。

災害時の活動内容

- ◆初期消火活動
消防機関と協力し、初期消火活動を行います。
- ◆救出救助活動
被災者の救出や救助、負傷者の応急手当を行います。
- ◆安全な避難誘導
あらかじめ安全確認しておいた避難経路で住民を避難所まで誘導します。
- ◆情報の収集と伝達
防災関係機関と連絡を取り、情報を住民に伝達します。
- ◆避難所の運営支援
避難所での給食物資の調達と配分、給水活動を行います。

自主防災組織をつくる場合に重要なのは、地域を守るという連帯感と組織活動を活発に継続させていくことです。地域によって世帯数が異なりますので、効果的な防災活動が行える規模と地域の実情に合った組織づくりが必要です。消防団等の各種団体と情報を交換しあって協力していくことも重要です。

市では防災資器材の貸出を行っています。貸出期間と個数には制限があります。詳しくは防災安全課へおたずねください。

自主防災組織の必要性を町内会や自治会などのコミュニティ活動組織に提案します。

町内会や自治会などの役員会で検討し、総会で決議します。

自主防災組織が結成され、活動が開始されます。

いざという時の 応急手当

First Aid Tips
危急時刻的 急救措施
유사시의 응급 처치

●出血した人の場合
誰でも血を見ると慌ててしまいますが、手当をする人は落ち着いて傷口を確かめ止血を的確に行い、患者にはショックを与えないように傷口を見せないようにします。

- 圧迫止血...直接傷口を十分に覆える清潔なガーゼや布を当て、強く手で圧迫します。包帯があれば上から少し強めに巻きます。傷口を心臓より高い位置にすることで止血効果が上がります。
- 指圧止血...圧迫止血の準備ができる間など一時的に行うもので、傷口より心臓に近い動脈を手や指で骨に押しつけて、血流を一時的に止めます。



●骨折した人の場合
骨折した人は安静を保つことが大切ですが、やむをえず移動させる場合は、血管や神経を傷つけないように固定する必要があります。

- 手当て...骨折箇所の上下の関節まで固定できる十分な長さで硬さがあるものを副木(そえぎ)に使用します。雑誌や段ボール、座ぶとんなども副木の代用になります。
- 注意点...出血や傷の手当てを先に行いますが、傷を洗ったり患部の変形を直さないでください。また、傷口から骨が出ている場合は押し込んだりしないでください。



●やけどした人の場合
衣服に火がついたり熱湯を浴びた場合は、ただちに衣服の上から水をかけるか、水に浸して患部を冷やし続けることが大切です。

- 手当て...水道水などのきれいな冷水を使い、直接強い水圧をかけないように患部を冷やし続けます。痛みや熱さを感じなくなるまで十分冷やしたら、細菌感染を防ぐために清潔なガーゼや布で患部を覆います。
- 注意点...皮膚が衣服にくっついている部分は、無理にはがさないでください。



●心臓停止した人の場合
心臓停止状態の人に対しては、音声ガイドが操作手順を指示してくれるAED(自動体外式除細動器)が有効です。周囲の人々と協力し、救急車の手配とAEDの用意をします。

- AEDの操作...電源を入れると音声ガイドが操作手順を指示します。電極パッドを患者の胸に貼ると、AEDが心電図を自動解析します。AEDが電気ショックを指示したら、患者から離れて電気ショックのボタンを押します。
- 注意点...電気ショックが必要な場合は電流は流れません。また、乳児には使用しないでください。



災害用伝言ダイヤルの活用

Use of Disaster Emergency Message Dial
灵活运用灾地用传电话
재해용 전언 다이얼의 활용

震度6弱以上の地震や大規模な風水害などの災害が発生した場合には、被災地とその他の地域の方々との間で安否情報などの確認ができるシステムとして、NTTの「災害用伝言ダイヤル」や携帯電話各社が運用する「災害用伝言板サービス」が稼働します。

災害用伝言ダイヤル「171」

大規模な災害が発生した際に声の伝言板の役割を果たすシステムです。全国に設置された「災害用伝言ダイヤルセンター」を通じて、被災地の人は安否情報の伝言を録音し、被災地外の人は伝言を再生することができます。伝言の録音と再生には被災地の人の自宅電話番号を使い、利用のための事前契約などは一切不要です。サービスの開始や提供条件についてはNTTで決定し、テレビやラジオなどで通知されます。



携帯電話災害用伝言板サービス

大規模な災害が発生した際に文字メッセージの伝言板の役割を果たすシステムです。被災地の人は携帯電話のトップメニューから「災害用伝言板」を選択し、自身の安否情報を登録したりコメントを入力できます。被災地外の人は「災害用伝言板」を選択し、被災地の人の携帯電話番号を入力すると安否情報を確認することができます。他社の携帯電話やPHS及びパソコンからも、安否情報を確認することができます。

- NTT docomo <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>
 - au by KDDI <http://dengon.ezweb.ne.jp/>
 - SoftBank <http://dengon.softbank.ne.jp/>
 - ワイモバイル(PHS) <http://dengon.softbank.ne.jp/>
 - ワイモバイル
- ・毎月1日と15日は利用体験ができますので、上記の各ウェブサイト一度お試しください。

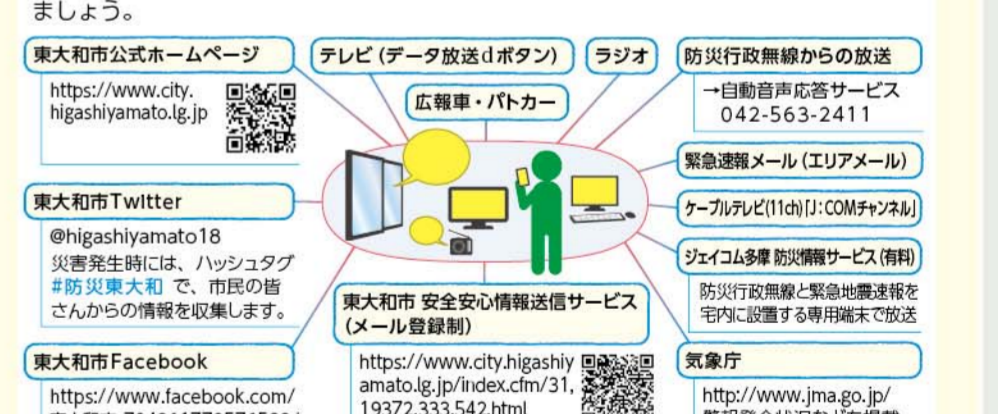
災害時の 情報入手

Collecting Information after a Disaster
受灾时如何得到信息
재해시의 정보 입수

災害はいつ起こるか分かりません。万一来備えて、災害情報の入手先について確認しておきましょう。

情報の収集方法

災害時にはいろいろな災害情報が配信されます。常に最新の情報を集めるよう心がけましょう。



配信情報

市内の不審者出没情報など市民や子どもの安全に関する情報及び災害(地震・台風・大雨)情報を、あらかじめ登録した携帯電話やパソコンへ電子メールで送信するサービスです。

- 配信情報
- 犯罪・不審者情報
- 災害情報(震度5弱以上の地震が発生したとき、台風・大雨・洪水・大雪等による警戒警報が発表されたとき、その他市民の生命、財産を脅かす緊急事態が発生したとき)

災害への備え

外国人や視覚障害のある方は、東京都が発行する「防災ポケットガイド」も参考に災害に備えましょう。
「防災ポケットガイド」
「Disaster Preparedness A Pocket Guide」
「防災口袋指南書」
「방재 포켓 가이드」
<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/bousai/1000031/1000804.html>